

令和2年度栗東市保健対策協議会

開催日時：令和2年2月25日（木曜日）13時30分から14時30分

開催場所：栗東市総合福祉保健センター 研修室

<出席者>

会長	樋上 雅一	草津栗東医師会
副会長	田中 重文	草津栗東守山野洲歯科医師会
委員	深町 ルミ	学識経験者
	大橋 美智子	学識経験者
	荒木 勇雄	草津保健所
	大前 宣徳	学校保健安全部会
	三浦 由喜子	老人クラブ連合会
	大林 由佳	健康推進員連絡協議会
	山元 新之介	自治連合会
	中野 ますみ	公募委員

事務局 健康福祉部 健康増進課

欠席者 なし

<議事録>

- 1 開会
- 2 市民憲章唱和
- 3 あいさつ
健康福祉部 次長あいさつ
- 4 委員および事務局職員の紹介
次第名簿のとおり
- 5 出席状況説明
本日の会議成立
資料確認
情報公開について
本日議事について公開
- 6 協議事項
(1) 令和2年度栗東市保健衛生事業の概要について
資料1 事務局から説明
資料2 1ページから20ページまで事務局から説明

【質疑応答】

委員：資料2の3ページ、(5)「産後ケア事業」について、一部の市町以外は件数が少ない状況だが、市として「拾い上げ」の工夫をされているか？医療機関だけでなく助産院など委託を

広げていく必要があるのか？現状の数値でよいと考えているのか？

事務局：「拾い上げ」については妊娠届をされた時点で、妊娠への不安や産後の支援など詳しく聞き取りをさせてもらう。妊娠中から連絡を取らせてもらい、必要に応じて利用の相談をさせてもらっている。産科医院にもご協力を依頼している。利用者的には近隣市においても年5件程度と伺っている。ご相談を受けている中で「宿泊までは・・・」という方には家庭訪問など、在宅での支援を行っている。

委員：近隣市においても同じような回答をいただいているが、現場の意見とは少し乖離があるように思う。少し視点を変えて検討いただければと思う。

委員：資料について、令和2年度の実績報告をいただいているが、資料には元年度までの実績報告しかない。令和2年度の途中経過の数値も載せてもらえるよう検討願いたい。

委員：資料2の1ページ、(1)「特定不妊治療費助成」について、妊娠、出産に至ったケースの割合はどれくらい？

事務局：大体38%くらいです。

委員：資料2の7ページ、フッ素洗口について他市では中学生までしているところがあるが、栗東市での見解は。

事務局：現場の先生方の意見を聞くと管理の面で取り組むのが難しい、また歯科の指導マニュアルにより子どもたち自身で歯を守る力をつけてほしいという思いで指導に力を入れておられる。

(2) 令和3年度栗東市保健衛生事業計画（案）について

資料3 事務局より説明

令和3年度の新規事業のみ説明。

8 その他

【質疑応答】

委員：市職員の胃検診は内視鏡か？

事務局：バリウムです。

委員：高齢期の歯科保健について、高齢になると物が噛めない、栄養が摂れないといった問題も起こってくるので、高齢期の歯科保健についても検討をいただきたい。

事務局：高齢福祉部局とも情報を共有させていただきます。

6. その他

新型コロナウイルス感染症への本市の取り組みについて説明

7. 閉会